

2026 年度 F5J 日本選手権で使用可能な AMRT について

2026 年 7 月 12 日改訂

日本模型航空連盟

日本 R C 電動機委員会

F5J 競技で使用する AMRT（高度計・モーターラン・タイマー）は FAI Electronic Devices in Competition (EDIC) によって仕様が定義され、認証が行われています。2026 年 1 月 1 日有効の” FAI Sporting Code Section 4 – Aeromodelling Volume EDIC Electronic Devices in Competition 2026 Edition - Version 1”で以下の規定が追加されました。

Section 1 – F5J Altimeter/Motor Run Timers

2.4 Recording the ‘Start Height’

The AMRT shall record the ‘Start Height’ in accordance with the following procedure:

(c) A maximum of 5 seconds is permitted for the zero-height reference level to be determined, during which period the AMRT shall not respond to any Motor Start signal instituted by the competitor or resulting from receiver start up procedures.

Note: A Motor Start command is defined as any control signal exceeding 1.2 milliseconds. **Before the motor start command the AMRT shall not output a control signal greater than 0.9 milliseconds which means motor-off.** （太字アンダーライン部が 2026 年版に追加された新規定です）

ところが世界中で多く使われている Altis シリーズはこの仕様に対応しておらず、開発製造してきた Aerobtec 社は廃業し、移行した新会社は Altis シリーズのバージョンアップ等を行わないことを宣言しています。RC Electronics 社も Multi シリーズのソフト変更が出来ない状況です。一方で新規定に対応した代替 AMRT が行き渡っていない中、このままでは F5J 競技会で支障が生じるため、F5 サブコミッティでは 2027 年 1 月 1 日より前にはこの規定を実施しないことと致しました。

日本 R C 電動機委員会としても F5 サブコミッティの方針に従い、本 EDIC 新規定 2.4c の適用を 2027 年 1 月 1 日まで見合わせます。よって 2026 年度 F5J 日本選手権では、Aerobtec 社 Altis シリーズなど以前より EDIC で認証されている AMRT を使用することが可能です。さらに大会当日までに EDIC で新たに認証された AMRT およびそのファームウェアも使用可能です。また 2027 年 1 月以降については代替 AMRT の普及状況や F5 サブコミッティの判断も鑑みて決定いたします。

添付資料 1：F5 サブコミッティからのレター。文中では「2.5 d」と記載されていますが、正しくは「2.4 c」であることを確認済みです。

添付資料 2：EDIC 認証済み AMRT 一覧（2026 年 6 月版）

注：表示が判りにくいですが、RC Electronics 社 Falcon、FalconX とともに認証済み、使用可能です。

https://www.fai.org/sites/default/files/2026-07/AMRT061_RCE_Falcon_F%2BS1.13.pdf

https://www.fai.org/sites/default/files/2026-07/AMRT062_RCE_FalconX_F%2BS1.13.pdf

以上